



H26.10.1発行  
No.9



医療法人社団 元生会 森山メモリアル病院  
指定訪問リハビリテーション事業所

表題【いろは】の作成者 橘チヨ子様 にご協力いただきました！

## 森山メモリアル訪問看護ステーションからの便り

みなさん、こんにちは。

森山メモリアル訪問看護ステーションの理学療法士、北條です。  
平成25年5月に訪問看護ステーションにリハビリ職種として初めての  
配属となり1年が経過しました。



平成26年1月には理学療法士が1名、8月には看護師が1名増員し、  
現在は看護師6名、理学療法士2名、事務員1名の9名が所属しています。

### ■訪問看護ステーションのリハビリの利用者様は・・・

ケアマネジャーから新規利用者様のご紹介を頂き、看護師からのリハビリの介入検討や評価依頼も  
増え、全体の約4割の利用者様に提供しています。

### ■訪問看護ステーションからの理学療法士の特徴は・・・

看護師と同じ目標をもって利用者様に専門的なリハビリを提供することです。

### <看護師と共有している目標の一例>

排泄援助・・・

食事、睡眠のバランスや一日の生活リズムを整えるお手伝いをします。排便状況も確認し、看護師へ報告をします。

褥瘡予防・・・

全身の皮膚の状態を観察し、褥瘡を予防出来る姿勢の調整を家族や施設職員へ提案します。

薬の管理・・・

薬の飲み忘れがないように、服薬確認をしたり、服薬カレンダーに準備をするなど、環境の側面から工夫します。

廃用症候群予防・・・

一人一人のお体を評価し、主治医の指示による適切な運動療法を提供します。  
看護師への運動療法指導も行います。

福祉用具の検討・・・

看護師からの相談により、一緒に福祉用具の選択や自助具の検討も行います。

看護師と理学療法士がそれぞれの専門分野から観察し、情報を共有する事で利用者様の日々の身体状況を把握することができるのが最大の利点です。

今後も利用者様に適切なサービスを提供できるようスタッフ一同連携を密にして取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

ご自宅や施設での訪問看護や訪問リハビリに関しての相談や不明な点がございましたら、遠慮なくご相談下さい。

森山メモリアル訪問看護ステーション(電話番号:0166-55-3030)

北條 智史

# 私を外につれてって～2014 冬～

天気が良くても雪道ということで外出することをあきらめてしまっている方、多いのではないのでしょうか？  
今回は雪道で移動(歩行)するための工夫や注意点を、当事業所の利用者であるM様の事例を通してご紹介させていただきたいと思います。

## 【ご紹介する利用者:M様】

M様は脳出血による左半身の麻痺がありながらも、ご家族様のサポートを受けながら、ご自宅で独居生活をされています。冬以外は近所のコンビニやスーパーなどへお一人で買物に行かれていましたが、冬でも天気の良い日には買物へ行きたいとのご希望があり、雪道で安全に移動するための方法を検討しました。

屋外移動時、左足に装具を装着し、一本杖を使用する事により、平地はもちろん緩やかな傾斜やわずかな段差であれば移動が自立しているM様に対し、雪道で安全に移動するためには **①一本杖にアイスピックを装着する** **②靴に滑り止めを装着する** 必要がありました。

## ①アイスピックの種類

### ピン型

●雪道は刺さりやすいが、凍結路面だと滑りやすい。

### 王冠型 (3点)

●支える面が広く、先のとがりが数本あるため、凍結路面で安定しやすいが、雪が詰まってしまうこともある。

### 王冠型 (5点)



雪道に強い

凍結路面に強い

## ②滑り止めの種類

### アタッチメントタイプ (全面型・金属ピン付き)

●どこかに座って着脱が必要。  
●金属ピン付きのものもあり、屋外では滑りにくい、屋内で装着したまま歩くと逆に滑ることもある。



屋外に強い

### 靴底に貼るタイプ

●つけたまま屋内の移動も可能だが、凍結路面では金属ピン付きのものに比べ、やや滑る。



屋内も歩ける

アイスピックや滑り止めには、上図のように用途に合わせた様々な種類があります。

以上の事を考慮して、M様の場合は……。

①アイスピックは、凍結路面上での歩行を想定して、**王冠型(3点)**

②滑り止めは、店内での買い物をするため着脱不要の、**靴底に貼るタイプ** を選びました。

**M様は冬も天気の良い日にはお一人で買物へ行くことができるようになりました。**

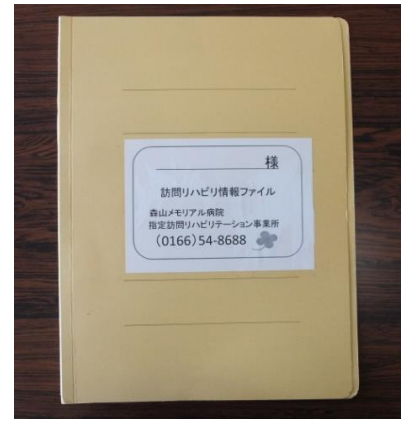


ちなみに、今回は詳しくご紹介できませんでしたが、屋外を車椅子で移動されている方にも、左図のような車椅子用雪道アタッチメント(前輪用スキー)があります。ワンタッチで取り付け可能で、見た目以上にスムーズに移動することができます。

今回はほんの一例だけご紹介させて頂きました。訪問リハビリスタッフは、利用者様それぞれの身体機能や使用目的などに合わせて、雪道でも安全に移動するための方法を、一緒に検討していきます！！担当スタッフにお気軽にご相談下さい。

# 訪問リハビリ情報ファイル はじめました。

今年7月より、当事業所をご利用の皆様には『訪問リハビリ情報ファイル』をお渡ししています。この情報ファイルでは、訪問時の血圧や脈拍などを必要に応じて訪問リハビリスタッフが記録し、ご家族の皆様や担当ケアマネジャーの皆様、各サービス事業所（訪問看護、訪問介護など）の皆様には訪問リハビリでの身体の状態を確認して頂いています。訪問リハビリスタッフだけではなく、ご家族の皆様や他の事業所の皆様も記入することが出来、情報の共有が図れるようになっています。また、定期受診の時に情報ファイルを持参したり、こちらで配布するお手紙や訪問リハビリ通信『いろは』、領収書の保管など、ご自由にご活用下さい。



体調管理表

平成 年		血圧	脈拍	その他
日付				
/	/			
/	/			
/	/			
/	/			

## 体調管理表

訪問リハビリの時に血圧、脈拍を測定し、必要に応じて記録します。その他体調に変化があれば、合わせて記録します。

連絡表

何かご連絡がございましたら、ご記入下さい。また、返信コメントもございましたら、ご記入下さい。

平成 年	名前	コメント
日付		
/		
	から	
		口ご確認下さい 口ご返信下さい

## 連絡表

訪問リハビリ担当者からご家族の皆様、他のサービス事業所の皆様へ連絡することがある時に活用します。

情報連絡箋

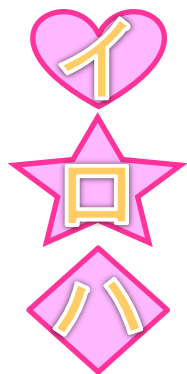
事業所から先生へ

いつもお世話になっております。  
様の件で以下の点をご報告申し上げます。

## 情報連絡箋

訪問リハビリ担当者から主治医の先生へ連絡することがある時に活用します。リハビリスタッフが記入します。

# ・・・「いろは」の字手紙・・・



イキイキ

ロマンあふれる

ハッピーライフ

森山メモリアル病院訪問リハビリの利用者である伊藤洋子様から字手紙を提供して頂きましたので、ご紹介致します。  
活気に満ちた言葉をありがとうございました！！！！

訪問リハビリ通信『いろは』では、皆様からの表題デザインや字手紙を募集しています。

【編集後記】今回も多くの方のご協力を得て、『いろは』発刊の運びとなりました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。さて、一日一日と日が短くなり、秋の深まりを感じるようになりました。「芸術の秋」、「読書の秋」、「食欲(味覚)の秋」など、『秋』は様々に形容されます。訪問リハビリにおいても、「リハビリ＝訓練」ではなく、様々な場面への介入や多種多様な手段を用いて、『その人らしい生活』を実現するお手伝いをさせて頂きたいと考えています。そして、伊藤様のご提案にあったように、『ハッピーライフ』の一助になれるよう、日々取り組んでいきたいと思っております。

森山メモリアル病院 指定訪問リハビリテーション事業所 理学療法士 齋藤 友紀